２０２４年度版

入園のしおり

［重要事項説明書］

社会福祉法人　藤本愛育会

キッドワールドセカンドこども園

令和６年４月改訂

1. 運営主体（事業者の概要）

|  |  |
| --- | --- |
| 事業者の名称 | 社会福祉法人　藤本愛育会 |
| 事業者の所在地 | 大分市大字片島字長三郎２９９６番地の３ |
| 事業者の連絡先 | ０９７－５５７－０１１４ |
| 代表者氏名 | 理事長　　　藤本　保 |

1. 施設の概要

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 種別 | 幼保連携型認定こども園 | | | | | | |
| 名称 | キッドワールドセカンドこども園 | | | | | | |
| 所在地 | 大分市大字片島字長三郎３００５番地の３ | | | | | | |
| 連絡先 | TEL：０９７－５６９－８６００  FAX：０９７－５６９－８６０１ | | | | | | |
| 施設長 | 園長　　　高木　良司 | | | | | | |
| 開設年月日 | 令和　２年　４月　１日 | | | | | | |
| 利用定員 | ０歳児 | １歳児 | ２歳児 | ３歳児 | ４歳児 | ５歳児 | 計 |
| （1号） |  |  |  | ５人 | ５人 | ５人 | １５人 |
| （２号） |  |  |  | １２人 | １２人 | １２人 | ３６人 |
| （３号） | ６人 | ８人 | １０人 |  |  |  | ２４人 |
|  | ６人 | ８人 | １０人 | １７人 | １７人 | １７人 | ７５人 |
| 基本理念  及び  保育目標 | 基本理念：「和顔愛語」  あたたかな表情をもって一人一人が理解できる愛情深い言葉で園児に接し、元気で思いやりのある人間性豊かなこどもを育てる。  また、こどもの目線に立ち、愛情豊かで思慮深い養護を通して、保育者とこどもの相互の関わりを十分に促し、人への信頼感と自己の主体性を形成していくとともに、一人一人のこどもが現在を最も善く生き、望ましい未来を創りだす力の基礎を培う。  保育目標   * より良い環境の中で一人一人のこどもが自主性を持ち、思いやりのある人間に成長するように配慮して保育を行う。（優しい子ども） * こどもが自ら興味を示し、好奇心を満たすことができるように配慮して保育を行う。（好奇心豊かな子ども） * こどもたち一人一人の発想や意欲を大切にし、自ら学ぶことのできる自立したこどもを育てる。（自分から取り組む子ども） * 食への意識を高めることで、楽しく食事ができる子どもを育てる。（食事を楽しめる子ども） * 自らの健康や安全に対して、関心が持てる子どもを育てる。（元気な子ども） * 様々な経験を積み重ねていく中で、危険を予測し回避する力が身につく子どもを育てる。（自分を守ろうとする子ども） | | | | | | |
| 実施する事業の種類 | 延長保育、障がい児保育、一時預かり保育事業（一般型、幼稚園型） | | | | | | |

【主な設備の概要】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 設備 | 部屋数 | 備考 |
| １階 | 乳児室 | １　室 | いちごぐみ（０歳児） |
| 保育室 | １　室 | あんずぐみ（１歳児） |
| 調理室 | １　室 |  |
| 子育て支援室 | １　室 | きういぐみ（２歳児） |
| その他 | ２　室 | 調乳室、沐浴室 |
| ２階 | 保育室 | ３　室 | すももぐみ（３歳児）、かりんぐみ（４歳児）、れもんぐみ（５歳児） |
| 遊戯室 | １　室 | 多目的ホール |
| 職員室 | １　室 |  |
| 保健室 | １　室 |  |
| R | 屋外遊戯場 |  |  |

1. 職員体制（令和　６年　２月　１日現在）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 職種 | 員数 | 常勤 | 非常勤 | 備考 |
| 園長 | １　人 | １　人 | ０　人 |  |
| 教　　　頭 | １　人 | １　人 | ０　人 |  |
| 主幹保育教諭 | １　人 | １　人 | ０　人 |  |
| 保育教諭 | １５　人 | １０　人 | ５　人 |  |
| 保健師 | １　人 | １　人 | ０　人 |  |
| 子育て支援員 | ３　人 | ０　人 | ３　人 |  |
| 栄養士 | １　人 | １　人 | ０　人 |  |
| 調理員 | ２　人 | ０　人 | ２　人 |  |

1. 利用定員ごとの提供する日及び時間並びに提供を行わない日

【１号認定こども】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | | 教育標準時間 |
| 教育を提供する曜日 | | 月曜日　～　金曜日 |
| 開所時間 | | ８時３０分　～　１３時３０分 |
| 一時預かり  保育 | 開所時間前 | ７時００分　～　　８時３０分 |
| 開所時間後 | １３時３０分　～　１６時００分  および  １６時００分　～　１８時００分 |
| 土曜日 | ７時００分　～　１８時００分 |
| 休業日 | | ８月１３日　～　　８月１５日  および  １２月２９日　～　　１月　３日 |

1. 利用定員ごとの提供する日及び時間並びに提供を行わない日

【２号・３号認定こども】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 提供する曜日 | 月曜日から土曜日まで | |
| 保育時間 | 保育標準時間 | ７時００分～１８時００分 |
| 保育短時間 | ８時００分～１６時００分 |
| 延長保育 | 保育標準時間 | １８時００分～１９時００分 |
| 保育短時間 | 朝：　７時００分～　８時００分  夕：１６時００分～１８時００分 |
| 平日開園時間 | ７時００分　～　１９時００分 | |
| 休業日 | １２月２９日　～　　１月　３日 | |

* + - * + 災害や感染症の流行等にあたっては、園長の判断で緊急に休園とする場合があります。※11頁15-2参照

1. 利用料等（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 利用者負担 | | 利用こどもが居住する市町村が定める利用者負担（保育料） | | | | | |
| 延長保育にかかる費用 | 標準時間認定 | 1. １８時００分～１８時３０分 2. １８時３０分～１９時００分 | | | １回あたり | | 1. 200 2. 100 |
| 超過１回あたり | | 500 |
| 短時間認定 | 1. ７時００分～　８時００分 2. １６時００分～１８時００分 3. １８時００分～１８時３０分 4. １８時３０分～１９時００分 | | | １回あたり | | 1. 100 2. 100 |
| 超過１回あたり | | 1. 200 2. 100 |
| その他 | | 英語教室代（３～５歳児）※1希望者 | | | 一月あたり | | 1,000 |
| カラー帽子（たれ付） | | | 入園時 | | 実費 |
| 名前ゴム印 | | | 入園時 | |
| お誕生日の本 | | | 入園時 | |
| 体操服（3～5歳児）上下 | | | 入園時 | |
| 連絡ノート（0,1歳児） | | | 入園時 | |
| 連絡ノート（2歳児以上） | | | 入園時 | |
| じゆうちょう | | | 入園時 | |
| クレパス（3歳児以上） | | | 入園時 | |
| のり（4歳児以上） | | | 入園時 | |
| はさみ（4歳児以上） | | | 入園時 | |
| 鍵盤ハーモニカ吹き口（4歳児以上） | | | 入園時 | |
| おどうぐばこ（4歳児以上） | | | 入園時 | |
| えのぐセット（4歳児以上） | | | 入園時 | |
| １号認定こども特別保育料金 | | | | | | | |
| 一時預かり保育  （幼稚園型）  \*は、土曜日の保育時間 | | ７時００分～　８時３０分 | | | １回あたり | 100 | |
| \*８時３０分～１３時３０分 | | | １回あたり | 300 | |
| １３時３０分～１６時００分 | | | １回あたり | 300 | |
| １６時００分～１８時００分 | | | １回あたり | 100 | |
| 給食費※長期欠席するときは、欠席届を提出してください。 | | | | | | | |
| １号認定こども（主食費＋副食費） | | | | 一月あたり | | 3,600 | |
| 欠席期間が10日以上15日未満の場合 | | 1,800 | |
| 欠席期間が15日以上の場合 | | 1,000 | |
| ２号認定こども（３～５歳児） | | | 主食費 | 一月あたり | | 1,500 | |
| 欠席期間が10日以上15日未満の場合 | | 1,000 | |
| 欠席期間が15日以上の場合 | | 500 | |
| 副食費 | 一月あたり | | 4,700 | |
| 欠席期間が10日以上15日未満の場合 | | 3,000 | |
| 欠席期間が15日以上の場合 | | 1,500 | |

* 1. 納入方法
     1. 毎月決まった期間に、釣り銭が必要ないように納入してください。期間と時間は、掲示板などでお知らせを致します。
     2. 納入する場合は、職員室の職員に必ず手渡ししてください。その際は、職員と一緒に中身を確認してください。
     3. ２４日頃（集金期間の前日）に負担金袋をお渡し致します。
  2. 給食費の減算
     1. 里帰り出産などで10日以上連続して長期欠席する場合は、給食費を減算して請求します。長期欠席する前日までに所定の様式の欠席届を提出してください。
     2. 緊急入院等で長期欠席する場合は、ひとまず電話連絡いただき、後日欠席届を提出してください。

1. 給食等について
   1. 提供方針

『恋人や家族に食べさせてあげたい』というような真心を持って調理をし、調理師と保育教諭が心を合わせ、こどもにおいしいものを提供しようという思いを持って、丈夫な体づくりに励んでいきます。また、食事をするという楽しい時間を演出していきます。

* 1. 提供方法

自園調理で、完全給食です。３～５歳児については、主食を提供しますが、主食費と副食費を請求します。なお、主食を毎日持ってこられるご家庭につきましては、主食費を請求しません。

* + - * + 年に数回、調理室のメンテナンスのためのお休みがあります。その日は、弁当日とします。そのときは、あらかじめお知らせをいたします。
  1. 献立について

保護者の方へは、前月末日に翌月の献立表をお配りします。

* 1. アレルギー等への対応

明らかに食物がアレルゲンであると診断され、医師の指示があり、要望があれば検討いたします。除去食には、医師の「園児生活管理指導表（大分県版）」が必要です。

* + - * + 園児生活管理指導表（大分県版）は、職員室に用意しています。
  1. 衛生管理等

調理員及び調乳担当保育教諭は、毎月検便を行っています。

1. 提供する特定教育・保育の内容

|  |
| --- |
| * 保育教諭はこどもの興味を大事にし、障がいの有る無しにかかわらず、どのようなこどもにたいしても、合理的配慮のもと、こどもの思いに寄り添いながら、こどもの困りを自分で解決できるように支援します。あくまでもこどもが主体の保育が中心です。 * 思いやりの心は、思いやりを受けた量が多いほど、思いやりが芽生えてくると言われています。保育教諭は、思いやりのある接し方で保育します。 * こども同士のケンカについては、どちらかが悪いと決めつけるのではなく、お互いの言い分を認めるようにして、自主性と思いやりを引き出すように保育します。 * 楽器に興味のあるこどもは楽器を準備してあるエリアに行き、本を読みたいこどもはいろいろな本を置いてあるエリアに行き、制作に興味のあるこどもは粘土や絵を描く道具や工作の出来る道具の置いてあるエリアに行き、園庭で遊びたいこどもは思いきり遊べるように園庭に出て、いろいろな遊びを工夫できるよう指導します。こどもたちが好きな場所に行って自分の興味や関心を満足できるよう保育教諭もそれぞれの場所に分かれて配置し、見守って適切な指導をします。 * ３歳児以上のこどもたちは、学級単位は同一学年ですが、適切に異年齢保育（縦割り保育）を取り入れて幅広い異年齢交流ができるように配慮いたします。年下のこどもは年上のこどもの真似をして遊びたいとのニーズがあります。逆に、年上のこどもは年下のこどものお世話をしたいというニーズがあります。これらのニーズを満たすために異年齢保育を取り入れると、兄弟のような関係ができ、より良いこども集団となります。その中で、ルールや自己主張、思いやりなどお互いに学びとることができるように配慮した保育を行います。 * ２歳児に関しても、必要に応じて、適宜、年上のこどもたちと異年齢交流を深める保育を行います。 * 異年齢保育チームの中では、大きい子と小さい子のペアをつくり、ペア活動の中で関わりを育んでいきます。様々な活動の中で自然とこどもの社会が築けるようにしていきます。 * 幼保連携型認定こども園教育・保育要領に示された教育の５領域（健康・人間関係・環境・言葉・表現）を総合的な活動の中で構成した保育を行い、幼児期の終わりまでに育ってほしい１０の姿を目指します。４・５歳児は、午睡は行わず、教育の５領域に基づいた保育を行います。 * 乳幼児や幼児期の教育・保育は、生涯にわたる人格形成の基礎と、義務教育及びその後の教育基礎を培うものです。こどもの成長と発達を援助することが私たちの保育方針です。 |

1. 年間行事予定

|  |  |
| --- | --- |
| 月 | 行事内容 |
| ４月 | 進級・お見知り式、親子お見知り遠足 |
| ５月 | 歯科検診、聴力検査（３歳以上児） |
| ６月 | 保育参観日（３歳未満児） |
| ７月 | プール開き、七夕集会、保育参観日（３歳以上児） |
| ８月 | 保護者保育体験 |
| ９月 | プール納め、視力検査（３歳以上児） |
| １０月 | 歯科検診、運動会（３歳未満児） |
| １１月 | 運動会（３歳以上児）、年長児思い出ツアー |
| １２月 | 保護者保育体験、クリスマス会、年おわり式 |
| １月 | 年はじめ式、かるた大会、腎臓検診（尿検査、３歳以上児）、生活発表会（３歳未満児） |
| ２月 | まめまき、生活発表会（３歳以上児） |
| ３月 | 修了写真撮影、おわかれ会、卒園式、修了式（おわり式） |

* + - * 毎月行うもの……身体計測、健康診断、誕生会、避難訓練

1. 利用の開始および終了に関する事項及び利用にあたっての留意事項

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 2号、3号認定子ども | 1号認定子ども |
| 利用者の決定 | 大分市子ども入園課入所・入園担当班が行う利用調整による | 園と直接契約 |
| 退園理由 | * + - ２号、３号認定こどもに該当しなくなった時（卒園を含む）     - 利用継続が不可能であると市が認めたとき | * + - 保育料（延長保育料を含む）が２ヶ月以上未納、且つ、納付する意思が感じられないとき |
| * + - 保護者から退園の申出があったとき     - １ケ月以上の欠席の実態があり、欠席届が提出されないとき       * その他、利用継続の重大な支障または困難が生じたとき | |
| 利用にあたっての留意事項 | | |
| **＜登園前＞**   * 朝の視診をして、全身の状態や体調をみましょう。 * 朝の検温をしましょう。その際、体温が３７度以上ある場合は病院受診をされてから登園できるか判断してください（病児保育については１６頁をご覧ください）。 * トイレに行きましょう（早寝・早起き・朝ごはん・朝うんち）。 * 菓子、玩具類は絶対に持ってこないでください。   **＜登園時＞**   * 保育室にあるタブレットでお子さんのお名前をタッチして、登園したことを記してください。   （お迎えの際も、同様にしてください。）  **＜登園後＞**   * ９時までに必ず登園してください。 * ９時までに登園できない時には何時頃登園するか、また、給食の有無をhugnote（アプリ）または電話で連絡してください。連絡がない場合は、園-Renraku（メール）または電話にて確認をします。 * 前日や朝、体調の悪いときは、保育教諭にお知らせください。 * 受け入れ時に熱が高い時（37.5度以上）は、お預かりできない場合があります。   **＜お迎えの時＞**   * いつもと違う人がお迎えに来る場合は、保護者が必ず園に連絡をしてください。確認がとれるまでは、お子さんはお渡しできません。 * 伯父伯母や上司の方など、初めてお迎えに来られる方は、身分証明書の提示が必要です。職員室で身分証明書を提示するようにお伝えください。 * 保育室にあるタブレットでお子さんのお名前をタッチして、降園したことを記してください。 * お迎えが定刻を過ぎる時は、必ず園に連絡してください。午後６時を過ぎる場合は延長保育となります。 * お迎えの際は、玄関ホールの掲示板を確認してください。 * ペットを連れての送迎は、固くお断りいたします。   **＜お休みをされる時＞**   * ９時までには必ず電話をしてください。 * 病気のときは、病名、病状もお知らせください。 * １ヶ月以上お休みされても籍がある以上は、保育料と給食費を納める必要があります。 * お休みが長引く場合は、市の定める基準により退園をお願いする場合がございます。   **＜与薬について＞**   * 病気や薬によってはどうしても園での与薬が必要なこともあると思います。その場合は、所定の用紙に必要事項を記載し、職員へ提出してください。 * 与薬は、保護者の皆様の就労を手助けするために、園長の許可のもとで行うものです。与薬依頼書に記載された項目を遵守できる方のみ、お引き受け致します。 * 与薬依頼書は、職員室に置いてありますので、活用ください。  与薬依頼時に必要なもの  * 与薬依頼書 * 薬の内容がわかるもの（処方袋や処方箋など） * 必要な期間 * 薬の１包ずつの記名と服薬時間（水薬の場合は、１回分の量）   + どれか一つでも欠けると、園での与薬はできません。   **＜慣らし保育について＞**  環境の変化は、お子さんにとって心身ともに、とても負担のかかることです。それが新しい場所となれば尚更です。少しでもお子さんの心身の負担を軽減するために、また、園生活がより早く楽しいものになるためにも、少しでも長い期間の慣らし保育をお勧めいたします。  新しい環境に慣れるまでには、個人差がとても大きいものですが、当園は、以下のような期間を目安としています。   * ０～２歳児……２～３週間　　　○　３歳児……１０日間程度 * ４歳児……１週間程度　　　　　○　５歳児……３日間～１週間 | | |

1. 嘱託医

|  |  |
| --- | --- |
| 医療機関の名称 | 大分こども病院 |
| 医師名 | 藤本　保 |
| 所在地 | 大分市大字片島８３番地の７ |
| 電話番号 | ０９７－５６７－００５０ |

1. 嘱託歯科医

|  |  |
| --- | --- |
| 医療機関の名称 | 大分大学医学部附属病院歯科口腔外科 |
| 医師名 | 河野　憲司 |
| 所在地 | 由布市挾間町医大ヶ丘１丁目１番地 |
| 電話番号 | ０９７－５４９－４４１１ |

1. 学校薬剤師

|  |  |
| --- | --- |
| 医療機関の名称 | ㈲輔仁薬局 |
| 薬剤師名 | 甲斐　雄貴 |
| 所在地 | 大分市千代町３丁目２－４７ |
| 電話番号 | ０９７－５１３－３９３６ |

1. 緊急時における対応方法

|  |
| --- |
| **＜園で病気やケガをした時＞**   * こどもの熱が３７．５度以上あり、元気がなく機嫌が悪い、食欲がなく食事・水分が摂れていないなど全身状態が不良である場合は、お迎えをお願いします。 * ３８度以上発熱があった場合は、速やかにお迎えをお願いします。 * おむつから漏れるようなひどい下痢症状の場合は、お迎えをお願いします。 * 何度も嘔吐が続く場合も、お迎えをお願いします。 * 高熱（３８度以上）があった翌日は登園を控え、お子さんの様子を見てください。坐薬で熱を下げて登園しても、一時的には下がりますが、また発熱する恐れがあります。お子さんの体に負担も大きくかかります。１日は様子を見るようにしてください。 * おたふく風邪などの感染症にかかった場合は、他児への感染拡大を防止するため、感染する恐れがなくなるまでは登園を控えてください。 * 特に、インフルエンザ等にかかった（もしくは流行の兆しがある）場合は以下のことに十分配慮をお願いします。 * 保育中に３７．５度以上発熱した場合は、お迎えをお願いします。 * 翌日はお休みし、こどもの様子を見てください。 * 発熱、鼻水、咳、くしゃみ、頭痛といった症状が出ている方は、積極的にインフルエンザの検査を受けるようにしてください。その際は、病院にインフルエンザに感染している可能性のあることを電話で伝え、病院側の指示に従って受診してください。病院内に入る時は必ずマスクを着用しましょう。 * 解熱したからといって服薬を途中でやめないでください。途中でやめるとインフルエンザウィルスに耐性ができるおそれがあります。また、ウィルスを再排出して感染を広げる可能性があります。 * インフルエンザを発症したら、処方された薬を５日間は飲みきってください。解熱した翌日から３日以上（72時間）は登園を控えてください。処方薬が３日間しか出なかった場合は、もう一度受診し、残り２日分を服薬してください。 * ご自分で判断がつきにくい場合は、かかりつけの医師に相談をしてください。 * その他の感染症については別紙表を参考にしてください。 * お子さんが感染症にかかった場合、その兄弟姉妹が在園していて感染症の恐れがなく、登降園するときは、インターホンにて来園したことをお知らせください。職員が対応します。その場でお待ちください。 * 保育中にケガをした場合は、ケガの程度により保護者の方に連絡する場合がございます。 |

【管轄する消防署】

|  |  |
| --- | --- |
| 消防署名 | 大分市消防局中央消防署 |
| 所在地 | 大分市舞鶴町１丁目１−１ |
| 電話番号 | ０９７－５３２－２１０８ |

【管轄する警察署】

|  |  |
| --- | --- |
| 警察署名 | 大分中央警察署 |
| 所在地 | 大分市荷揚町５−６ |
| 電話番号 | ０９７―５３３－２１３１ |
| 交番名 | 滝尾交番 |
| 所在地 | 大分市下郡中央３丁目１−１ |
| 電話番号 | ０９７―５６９－６８１７ |

1. 非常災害対策

|  |  |
| --- | --- |
| 防火管理者 | 高木　良司 |
| 消防計画届出年月日 | 平成３０年　６月２０日 |
| 避難訓練 | * 避難及び消火を想定した訓練を月１回実施 * 風水害を想定した訓練を年１回実施 * 不審者対応を想定した訓練を年１回実施 * 通報訓練を年２回実施 |
| 防災設備 | 消火器、誘導灯、火災報知器完備  各室防犯カメラ、防犯ブザー、防犯ペンダント設置 |
| 避難場所 | 第１避難場所：大分こども発達支援センターグラウンド  第２避難場所：保育園北側駐車場  第３避難場所：大分こども療育センター駐車場  第４避難場所：園舎屋上  第５避難場所：米良ひろば |
| 緊急時の連絡手段 | メール配信システム、電話、専用ホームページでの情報提供 |

15-2. 災害時における幼児教育・保育施設等の臨時休業に関する基準

令和３年６月１８日付で、大分市保育・幼児教育課より、災害時における幼児教育・保育施設等の臨時休業に関する基準について通知があり、皆様の大切な命を守る為に臨時休園に関する基準が定められています。当園は、浸水想定区域内には位置しておりませんが、次に示す基準に従います。

【風水害等の場合】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事　象 | 時　点 | 事象が起きた時の対応 |
| ・警戒レベル３  (高齢者等避難)  の発令等 | 開園前  （午前６時時点) | 開園 |
| 保育中 | 保育を継続  警戒レベル４の発令等が想定される場合は、降園要請の準備をします |
| ・特別警報の発表  ・警戒レベル４  (避難指示)の  発令等 | 開園前  （午前６時時点) | 臨時休園 |
| 保育中 | 全園児の降園を要請  全園児の降園後、休園  室内安全確保が困難な場合は、地域の避難場所に避難\* |

【地震の場合】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事　象 | 時　点 | 事象が起きた時の対応 |
| ・市内で震度５強以上の地震が発生したとき | 開園前 | 原則、臨時休園 |
| 保育中 | 敷地内や園舎等の点検を行い、安全を確保した上で、全園児の降園を要請  室内に留まるのが困難な場合は、地域の避難場所に避難\* |

＊避難場所を移動する場合は、避難先をメールでお知らせします。

1. 相談・要望・苦情窓口（福祉サービス相談委員会について）

平成１２年６月に社会福祉法が改正され、すべての児童福祉施設、老人福祉施設に対しまして、施設利用者と施設側との信頼関係を構築し、楽しい毎日を送れるようお互いに協力してよりよい施設運営ができるようにとの考え方から、この委員会の設置が義務化されました。

この委員会設置に際して国が示した最低基準は、毎月一回要望や意見を聞く日を設けること、委員のメンバーは第三者委員３名（学識経験者、民生委員等）、利用者家族代表１名、施設代表１名の計５名で運営する事等です。利用者の皆様方が日ごろ思っている要望や建設的意見あるいは苦情等を、施設の話しやすい職員か同委員会のメンバーの誰でも結構ですのでお申し付けください。忌憚のないご意見を下さるようお願いいたします。施設側は皆様方が提示されたご意見を一つ一つ解決し、理想の施設へ一歩一歩前進する所存です。尚、同委員会で解決できない問題は、市、県の組織へ上げ、解決を仰ぎ、速やかに返答していきたいと考えています。

　以上の通り、皆様方の福祉サービスの利用権を守り、自由、人権、プライバシーが確保されているかを点検するとともに、福祉サービスに於ける様々なご要望の実現及び暮らしの相談を行うことを目的に下記委員を選任し、福祉サービス相談委員会を設置いたしました。どうぞご活用ください。今後ともご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 名前 | 役職 | 連絡先 |
| 相談・苦情受付担当者 | 利満　佳絵 | 教頭 | ５６９－８６００ |
| 相談・苦情解決責任者 | 高木　良司 | 園長 | ５６９－８６００ |
| 第三者委員  （福祉サービス相談委員） | 三重野　典子 | 元教職員 | ５６７－００３５ |
| 片山　征子 | 元民生委員 | ５６９－２４４９ |
| 津末　大作 | 県職員 | ５６８－９６８８ |

【要望・苦情等への対応方法】

|  |
| --- |
| 1. 意見書を提出する（※ 必ず記名をしてください）。 2. 園長へ内容を報告する。 3. 現状を確認する。   （担任やほかの職員から現状を確認する）   1. 内容の検討方法を確認する。   （具体的な検討の方法にはどのようなものがあるか）   * + 1. 責任者の助言     2. 職員会議を通して全職員に知らせる  1. 課題を抽出するとともに、対処方法を決定する。    * 1. その場で対処できること→実施      2. 対処に長期間かかるもの→中長期計画へ 2. 対処する。 3. 職員で共有する。 4. 実施した内容の評価を行う。 5. 内容を公表する（必要に応じて）。   具体的な公表方法   * + 1. 掲示板（ホワイトボード）     2. 園だより、クラスだよりまたはグループだより     3. ホームページ  1. 保護者へのフィードバックをする。 |

1. 賠償責任保険の加入状況
   1. 以下の保険に加入しています。

|  |  |
| --- | --- |
| 保険会社 | 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 |
| 保険の種類 | 施設所有管理者賠償責任保険  生産物賠償責任保険 |
| 保険金額 | 10億円（施設・業務遂行リスク）  1億円（製造物・管制作業リスク）  1億円（個人情報漏えいリスク）  1000万円（企業情報漏えいリスク） |

* 1. その他の任意保険（保護者負担額200円、施設負担額85円））

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 保険機関 | | 独立行政法人　日本スポーツ振興センター |
| 保険の制度 | | 災害共済給付制度 |
| 給付金額 | 医療費  （負傷・疾病） | * 医療保険診療の医療費総額の4割（そのうち1割の付加給付）の額   【乳幼児医療助成により自己負担額がない場合は、１割の付加給付分のみ】   * 高額医療費の対象となる場合は、自己負担額に１割の付加給付分を加算した額 |
| 障害見舞金 | * 見舞金88万円～4000万円   （通園中の災害の場合、44万円～2000万円） |

1. 個人情報の取り扱い

|  |
| --- |
| キッドワールドセカンドこども園のプライバシーポリシー  このプライバシーポリシーには、幼児（在園児、卒園児、未就学児を指し、以後の文章中幼児と記載）とその保護者及び保育教諭・職員など、当園に関わる皆さんの個人情報保護について、キッドワールドこども園の方針を規定しています。個人情報とは、単独若しくはそれらを複合することで、個人を特定し得る情報を指します。   * 当園は、職員に対する個人情報の必要性の周知及びその方法に関する教育啓発活動を実施するほか、収集方法の見直しを行い、個人情報の適切な管理に努めます。 * 当園は、文書及びデータとして収納された各種個人情報について合理的な保管方法及び技術的な方法をとることにより、個人情報の紛失，改ざん，漏洩などの危険防止に努めます。 * 当園は、提供・収集された個人情報を、幼児・保育教諭・職員の在籍管理、服務や教育上必要と認められること及び監督官庁への各種届出、法律に定めるところの必要書類の作成、各種募集や情報主体の利益享受及び権利の行使に必要と認められる場合は、正当な目的に限り使用いたします。 * 当園は、提供・収集された個人情報を、業務上の必要性及び正当性が認められる場合を除き、第三者に提供することはありません。 * 当園は、個人情報の提供を依頼する時は、その収集目的、提供拒否の可否を明確にし、適正に使用します。 * 当園は、当園発行の各種資料、ホームページなどへの個人的情報の使用に際して、掲載されている方の安全に留意するとともに、情報主体の方の意思を尊重し、使用制限の申し出があった時は速やかに合理的な方法及び範囲で対応を行います。 * 当園は、個人情報の保護に関する法令その他の規範を遵守するとともに、本ポリシーの内容を継続的に見直し、その改善に努めます。 * プライバシーポリシーに関する苦情、お問い合わせは、   + 1. ℡:097-569-8600、②FAX:097-569-8601、③E-mail:kidsecond@outlook.jp   でお受けいたします。 |

1. 駐車場の使用

* 駐車場は、主に園舎の前軒下４台分を使用して下さい。４台分すべて埋まっている場合に限り、保育園北側駐車場を使用してください。
* 停車時、必ず車のエンジンを止めてください。
* 車から降りる際は、お子さんを先に一人では降ろさないでください。
* 駐車場内は、必ず保護者の方がお子さんと手をつないで移動してください。
* 駐車場内でのトラブル、事故等は自己責任で対応してください。
* 「バックでの駐車」を心がけましょう。
* 上記について、お子さんのお迎えにくる祖父母やその他の方に周知のほど、よろしくお願いします。

1. デイリープログラム
   1. 0～2歳児
   2. 3～5歳児クラス



* 木曜日に英語教室を行っています（英語教室の対象は、3～5歳児です）。
* 4・5歳児は、午睡をしません。

1. 大分市病児保育事業について

**＜大分市病児保育事業をご利用ください＞**

認可保育所に通所している乳幼児が、病気の回復期で集団保育が困難な場合、一時的に保育及び看護を行います。

* 実施施設

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 施設 | 住所 | 電話 | 定員 |
| 大分こども病院  キッズケアルーム | 片島８３番地の７ | ５６７－１２３０ | １２人 |
| 大分岡病院  病児保育センターひまわり | 西鶴崎３丁目  ７－１１ | ５２２－３１８７ | １２人 |
| 西の台医院  子どもデイケアルーム | 椎迫３組 | ０９０－３７３４－４２２８ | １２人 |
| 天心堂へつぎ病院  病児保育センターつくしんぼ | 中戸次二本木  ５９５０番地 | ５９７－００５０ | １２人 |
| 谷村胃腸科小児科医院  病児保育　ままのて | 大在浜１丁目  ８番２８号 | ５２９－８６８６ | １２人 |
| かわのこどもクリニック  スマイルケアルーム | 田中町９－２組 | ５４５－００４０ | ６人 |

【申し込み方法】

当園に備え付けの申請書を取得後、かかりつけの医師に病児・病後児保育利用の可否の診断を受けてください（診断料は個人負担）。

　実施施設に乳幼児を預ける際に申請書を提出してください。

* 利用期間　　継続して７日間が限度
* 利用時間　　午前８時００分～午後６時まで
* 負担金　　利用者１日１人当り２，０００円（給食費込み）

☎問い合わせ先　　大分市役所　子ども入園課　℡５３７－５７９４

1. ホームページ等について

当園はホームページとインスタグラム、フェイスブックを開設しています。お子さんの個人名や姿が掲載されることがあります。また、園だよりやクラスだよりでも写真を掲載することがあります。掲載に関して不都合のある方は、別紙承諾書にご意向を記載してください。

ホームページアドレスおよびメールアドレスは下記の通りです。

ホームページ　→　https://oita-kodomo.net/kidworld2/

インスタグラム　→　https://www.instagram.com/kwsecond/

フェイスブック　→　https://www.facebook.com/profile.php?id=100076332930479

メールアドレス　→　kidsecond@outlook.jp

1. 初日までに用意するもの
   * + - * 持ち物全てに油性ペンで、フルネームで、名前を記入してください

２,３,４,５歳児

（きうい、かりん、すもも、れもんぐみ）

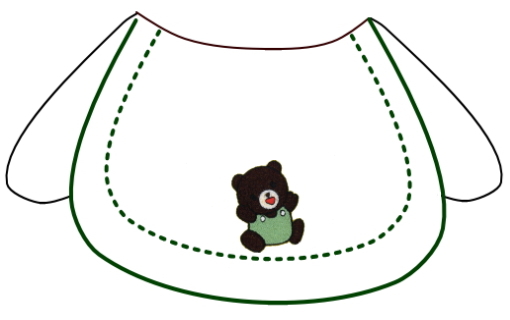
* ハブラシ＊きういぐみは不要
* 持ち手つきコップ＊きういぐみは不要
* かけひも付きタオル
* 雑巾２枚
* 上靴＊きういぐみは不要
* 午睡用布団（２,３歳児）
  + 敷き布団
  + 掛け布団
  + ハーフブランケット等

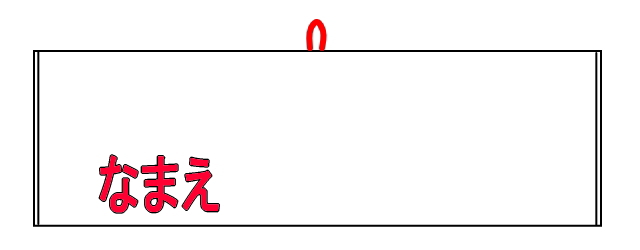
の３点を用意してください。

０,１歳児

（いちご・あんずぐみ）

* 食事用の前かけ





* 雑巾２枚
* 午睡用布団
  + 敷き布団
  + 掛け布団
  + ベビー毛布

の３点を用意してください。

★夏季はタオルケットかバスタオルを用意してください。

毎日持ってくるもの

* + - * + 持ち物全てに油性ペンで、フルネームで、名前を記入してください

３,４,５歳児

* 連絡ノート
* 箸箱に入れた箸
* ハミガキセット
* 着替え用下着・上着各１～２組
  + (パンツ・シャツ・上服・下服)
* かけひも付きタオル
* 汚れ物入れ袋２枚

０,１,２歳児

* おたより帳（シール帳）
* 連絡ノート
* おしぼり３枚（0,1歳児）
* 食事用前かけ２枚（0,1歳児）
* 紙おむつ５～６枚（１枚ずつに名前を記入）
* お尻拭き
* 着替え用下着・上着各２～３組
* 汚れ物入れ袋２枚

★毎日カバンの中を点検してください。

1. 保護者会（ポピーの会）について

園と保護者との関係を円滑にするために、保護者会（ポピーの会）を設置しています。この会は、保護者と園児と園が共により良く成長することを目的としています。この他に、

1. 会員の教養を高め、親和をはかる
2. 家族と園の連絡を密にし、園児の幸福な成長をはかる。

の２点の目的としています。

役員の数は、いちごぐみを除いた各クラス１人ずつで、会長１人、副会長２人、会計２人で構成します。

1. 夜間緊急時等の連絡方法について

閉園（午後７時）してから翌日開園（午前７時）するまでの間、冠婚葬祭などでこども園へ緊急に連絡を付けたい場合、下の方法で伝達をお願いいたします。

* 1. FAX連絡：０９７－５６９－８６０１
  2. E-mail連絡：kidsecond@outlook.jp
  3. hugmo（hugnote）:（通信アプリ）
     + - * 大型連休などの休業の場合は、園の固定電話へ連絡いただくと、園の携帯に転送するように設定しています。緊急の場合は、ご利用ください(090-5476-8600）。

1. その他
   1. 毎月の行事予定は、園だよりでお知らせをしています。
   2. 毎月、クラスだよりを発行し、こどもさんの姿をお知らせしています。
   3. 毎月、ほけんだよりを発行して、こどもの健康についてお知らせをしています。

（別紙）

同　意　書

キッドワールドセカンドこども園園長

私は、キッドワールドセカンドこども園の重要事項について説明を受け、同意しました。

令和　　　　年　　　　月　　　　日

保　護　者　　　住　　所

氏　　名

児 童 名

児 童 と の 続 柄

【別紙】

承　諾　書

1. ホームページについて、

* 全面的に承諾する
* 部分的に承諾する（※横顔まで等具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　）
* 承諾しない

1. クラスだよりについて、

* 全面的に承諾する
* 部分的に承諾する（※横顔まで等具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　）
* 承諾しない

1. ソーシャルネットワークサービスについて、

* 全面的に承諾する
* 部分的に承諾する（※横顔まで等具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　）
* 承諾しない

令和　　　年　　　月　　　日

園児名

保護者名

住所